



阿品台東小学校 学校だより 9号

電話 39-5358

FAX 39-5365

<http://www.hatsukaichi-edu.jp/ajinadaihigashi-e/>

令和7年1月7日発行

【学校教育目標】

夢や目標に向かい 共に伸びる

新年、明けましておめでとうございます 本年も、どうぞよろしくお願ひ申しあげます。

保護者・地域の皆様方には、心新たに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年も本校の教育活動に多くのお力添えをいただき、厚くお礼を申し上げます。本年も、どうぞ、よろしくお願ひ致します。

令和6年度も残すところ3ヵ月となりました。子供たちひとりひとりが着実に力をつけて進級できるよう教職員一丸となつてがんばってまいります。

昨年同様、ご理解・ご協力をお願い致します。

【阿東流！ 全校を楽しませる陰の力 ～保健体育委員会&教職員～】

11月20日(水)全校遊び「ペア学年赤白対抗ドッジボール大会」が開催されました。昨年度は「逃走中(東小中)」の鬼ごっこでしたが、今年度は全校ドッジボール大会を保健体育委員会が企画・運営しました。



通常、委員会活動は児童のアイディアや主体的な活動を取り入れるのは難しい現



状があります。なぜならば委員会の指導は学級担任ではなく、それぞれの委員会担当の教員が指導をするからです。学級経営とは異なり、クラスの児童以外を指導する



ことは、人間関係が十分できていなかったり、その子の思いを十分把握することができにくかったりして意外に難しいものです。しかし阿東の教員はその壁を乗り越え、委員会活動を充実させています。委員会活動においても児童のアイディアを取り入れ主体的な学びを支えています。子供たちとともに走り続ける伴走者集団です！

【長縄表彰式】

12月4日(水)～12月17日(火)「阿東っ子」長縄跳び週間を実施しました。

長縄跳びを通じて、瞬発力や持久力さらに巧緻性を養い、体力の向上に努めることや、学級やピア・サポート学年の仲間と親睦を図ることを目的としています。

長縄週間終了後、2学期終業式で、全クラスの回数を発表し、低・中・高学年部で表彰を行いました。また、最初に学級で跳んだ回数から、伸びた回数の一番多いクラスも低・中・高学年部で表彰しました。回数だけを競うのではなく、伸びしろの記録をクラスの足跡として残すのは良いアイデアです。

チームワークや協力精神を発揮するととてもよい機会となりました。行事を通じて、子供たちは互いに助け合い、目標に向かって協力することの重要性を学ぶことができました。子供ひとりひとり、クラスひとつひとつに個性があり、自分自身とクラスごとの目標に向かう姿は2学期最後の締めくくりにとってもよい雰囲気でした。



【12月14日付「中国新聞」 阿品台東小学校の児童3名登場】

「ヤングスポット」に4年1組村上祐仁君の作文が掲載されました。サッカーを通して、みんなで楽しむことや平和の大切さについての作文を書きました。

ジーコさんの思いを知る

小学生 村上 祐仁 10歳

広島を訪れた、サッカーのジーコさんによる指導や、ミニマッチなどがありました。ジーコさんは、ぼくたちと練習するのが楽しそうに出てこられました。ドリブル、シュート、パスの練習のアドバイスをし、てきかくに教えてくれました。

最後に、ジーコさんのお話がありました。いかにしてプロになったかなどを話されました。グラウンドも何もないところからサッカーを始め、ただ楽しかったから続けて、プロにまでなったそうです。

また、サッカーはチームプレーだとおっしゃいました。1人で点を取るスポーツじゃなくて、みんなで点を取るスポーツだと思ってるそうです。ぼくもみんなで楽しむことが大切で素晴らしいスポーツだと思います。

ジーコさんは、広島市中区のエディオンピースウィング広島で来年7月に国際チャリティーマッチを聞くと発表しました。サッカーを通して平和の発信はすてきだと思います。

(廿日市市)

【「社会をあかるくする運動」作文コンテスト～阿品台東小学校から2名受賞～】

6年1組の山口千熙さんと砂田望結さんは、「社会をあかるくする運動」の作文コンテストに応募して、見事二人とも入選しました。山口さんは小学生で一人しか選ばれない「市長賞」という賞に選ばれ、先日、その表彰式が行われ、その時の様子が記事になりました。

人権（人を大切にすること）について、それぞれの体験をもとに感じたことや考えたことを書いた素晴らしい作文です。

最優秀賞の市長賞 6年 山口 千熙 さん
入賞 6年 砂田 望結 さん

「社会を明るく」小中学生が作文
廿日市 10作品が入賞

廿日市市の小中学生を対象にした2024年度の「社会を明るくする運動」作文コンテスト（廿日市地区保護司会主催）の表彰式が12日夜、同市新宮の山崎本社みんなのあいプラザであった。応募作344点の中から10作品が入賞。式典では小学校の部と中学校の部で最優秀の市長賞に輝いた阿品台東小6年山口千熙さん（12）と廿日市中2年岩本実乃梨さん（14）が作品を朗読した。

山口さんは、万引や無免許運転の裁判を傍聴して感じたことをつづつた。「相手の気持ちを思いやる、立場になってみる、自分の行動を考える。



一つでもできれば自分の未来を守ることにつながる」と主張した。

岩本さんは安倍晋三元首相の銃撃事件を通して「苦しんで結果的に罪を犯す」人がいると気付いたという。犯罪歴のある人に不寛容な社会を問題視し、「今のその人の魅力を知り、認め合える世の中に」と訴えた。岩本さんの作品は、県全体の最優秀に当たる県推進委員会委員長賞にも選ばれた。（八百村耕平）

他の入賞者は次の皆さん。（敬称略）

【小学校の部】西田菜々花（大野東） 森下友絵（宮島） 砂田望結（阿品台東） 高野一貴（宮島）

【中学校の部】今田蒼空（四季が丘） 川本絆（同） 新田彩乃（阿品台東） 松本結花（大野東）

作文を朗読し明るい社会への思いを語る山口さん（手前左端）

12月14日中国新聞

【はつかいちサンブレイズとのTボール交流】

12月17日（火）、女子硬式野球の企業チーム「はつかいちサンブレイズ」から2人の選手が来校し、5年生の児童にバッティングやキャッチボール、フライの取り方等やさしく丁寧に指導をしてくださいました。バットを振る機会の少ない児童も多く、ティーの上に置いたボールを打つのは難しかったようです。最後にゲームを行い、とても楽しい時間となり女子野球が身近に感じられたと思います。



【1月の行事予定】

日	曜	予 定	PTA・地域
1	水	元日	
2	木		
3	金		
4	土		
5	日		
6	月		
7	火	始業式 給食あり 全学年 13:00 下校	
8	水	昔話出前授業 (1年3・4h)	モーニング広場
9	木	委員会	
10	金		
11	土		
12	日		
13	月	成人の日	
14	火	学習の決まり週間	
15	水	廿日市市学力調査 (2・3校時)	モーニング広場
16	木	クラブ クラブ見学 (3年生) 3~6年生 15:15 下校	
17	金		
18	土		
19	日		
20	月	生活きらり週間 (24日まで) 1年生 けん玉教室 10:30	
21	火	阿品台中学校キャリアウィーク実習生来校	
22	水	阿品台中学校キャリアウィーク実習生来校	モーニング広場
23	木	阿品台中学校キャリアウィーク実習生来校 全学年5時間授業 14:05 下校 (校内研修のため) 聞き耳タイム (種本)	
24	金		
25	土		
26	日		
27	月		
28	火	新1年生入学説明会 1・2・3・4・6年生 13:00 下校 5年生 15:15 下校	
29	水		モーニング広場
30	木	委員会 6校時 6年生薬物乱用防止教室 5校時 (13:15~14:30)	
31	金	スクールカウンセラー来校日 (午前) ※希望のある方は学校までご連絡ください。	

2月 7日 (金) 授業参観 13:35~14:20・懇談会・PTA 役員選出

18日 (火) 1~5年生 5時間授業 14:00 下校 6年生のみ 6時間授業 14:40 下校